

平成 31 年度 全国剣道指導者研修会 ― 中学校武道必修化に伴う指導法―  
東北ブロック（山形県） 実施要項  
《国庫補助事業》

- 1 趣 旨 平成 24 年度から完全実施された中学校武道必修化の充実に向け、全国の中学校において剣道が導入され効果的な指導が展開されるよう、全国 9 ブロックにおいて毎年 5 カ所、順次ブロック研修会を実施する。
- 2 実施機関 主 催：（公財）日本武道館、（一財）全日本剣道連盟、（一財）全日本学校剣道連盟  
後 援：スポーツ庁、山形県教育委員会、山形県剣道連盟  
主 管：山形県学校剣道連盟
- 3 実施方法 平成 31 年度は、近畿、北信越、関東、東北、九州の 5 ブロックで実施する。
- 4 期 日 令和元年 11 月 30 日（土）～12 月 1 日（日）
- 5 研修会場 三友エンジニア体育文化センター  
〒999-3241 山形県上市市けやきの森 2 番 1 号（TEL 023-673-2288 FAX 023-673-5588）  
宿泊場所 山形七日町ワシントンホテル  
〒990-0042 山形県山形市七日町 1-4-31（TEL 023-625-1111 FAX 023-624-1512）  
山形駅西口ワシントンホテル  
〒990-8580 山形県山形市城南町 1-1-1（霞城セントラル 24F）  
（TEL 023-647-1111 FAX 023-647-1145）
- 6 実施内容 (1) 講義：中学校における学習内容の取扱など (2) 剣道授業における楽しい動機付け  
(3) 剣道具がない場合の授業の展開例 (4) 木刀の活用による授業の展開例  
(5) 剣道具のある場合の授業の展開例 (6) 研究協議（安全指導を含む）  
※ 研修会日程詳細は別紙参照
- 7 役員・講師 (一財) 全日本剣道連盟・(一財) 全日本学校剣道連盟から派遣 各ブロック 9 名
- 8 参加人数 80 名（参加資格の①を優先して受け入れる）
- 9 参加資格 ①中学校の保健体育科教員（主として剣道を特技としない教員）及び他教科の教員。  
②各都道府県学校剣道連盟が推薦する講師要員の教員、その他。  
③全日本剣道連盟公認の社会体育指導員及び今後資格を得ようとする者・大学生など。
- 10 参加者補助 (1) 参加者自宅から研修会会場までの最も経済的な往復交通費及び宿泊費（1 泊分）は、主催者が負担する。  
(2) 参加費は無料とする（テキスト代は主催者が負担する）。
- 11 持 参 物 参加者①（剣道具等準備できない人）  
下着用 T シャツ 1～2 枚、トレーニングウェア、筆記用具、印章、健康保険証、洗面用具等  
参加者①（剣道具等を準備できる人）  
参加者②③  
剣道具一式、竹刀、木刀（大）、剣道着・袴、日本手拭、筆記用具、印章、健康保険証、洗面用具等。
- 12 テキスト 研修会テキストとして日本武道協議会設立 40 周年記念『中学校武道必修化指導書（DVD3 巻付）』（武道編・剣道編）及び全日本剣道連盟発行の『剣道授業の展開』（第 3 版・DVD 付）を日本武道館が参加者全員に無償配布する。
- 13 参加申込  
① 申 込 先 山形県学校剣道連盟事務局 山形県立山形西高等学校 内 岩井 淳哉（担当者） あて  
〒990-2492 山形県山形市鉄砲町 1 丁目 15 番 64 号  
TEL 023-641-3504 FAX 023-641-3517  
【E-mail】siwaij@pref-yamagata.ed.jp  
上記アドレスに、参加の旨をお知らせいただければ、「参加申込書」を送信します。  
② 申込締切 令和元年 9 月 27 日までに郵送・FAX・E-mail にて申込書をご提出ください。 以上